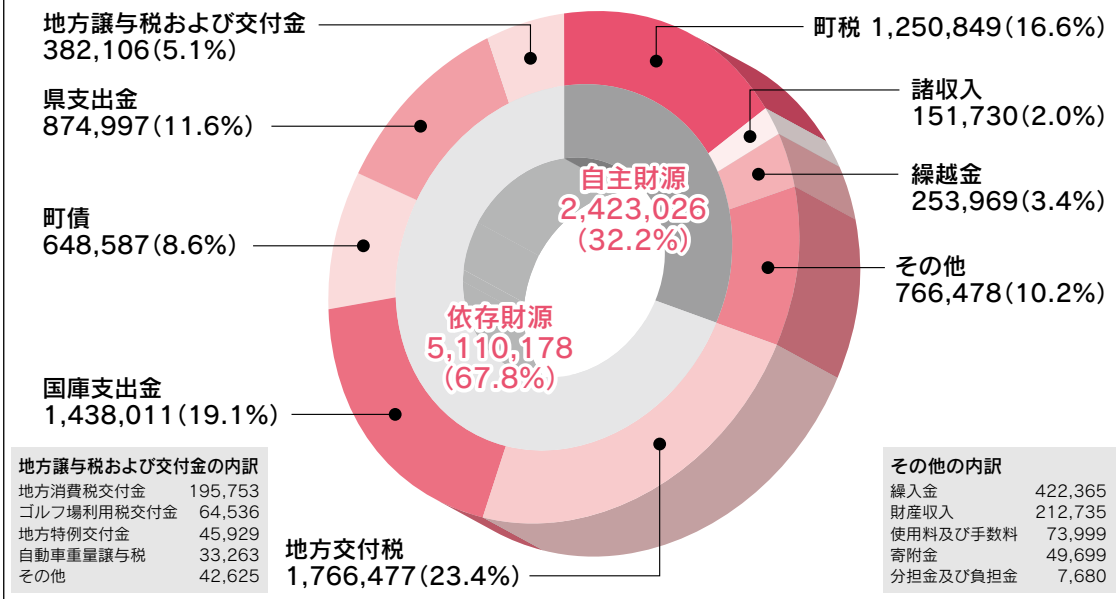


歳入 75億3,320万円

グラフ1 歳入内訳

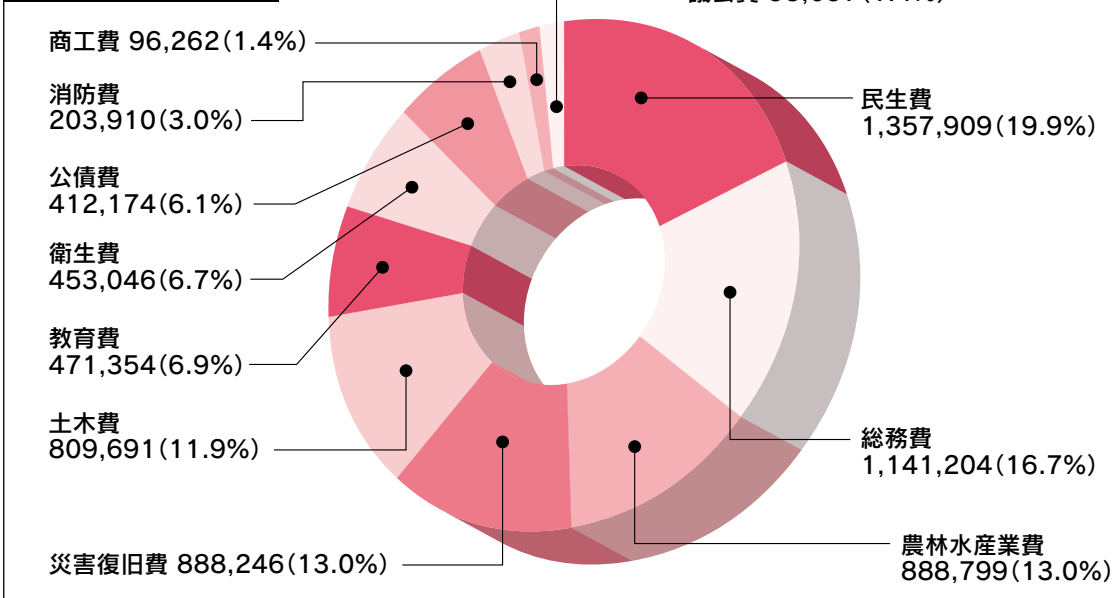
(単位：千円)



歳出 68億1,769万円

グラフ2 歳出内訳

(単位：千円)



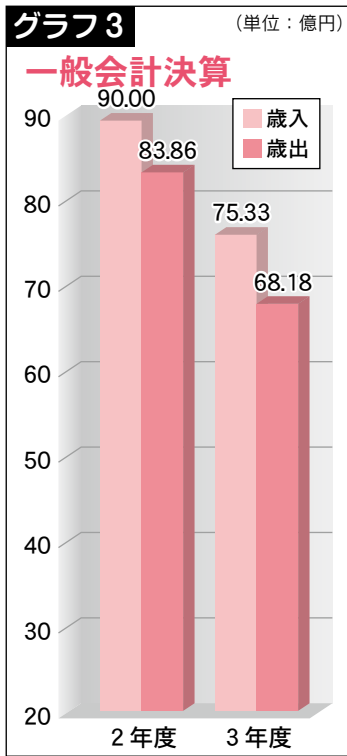
大郷町の決算概要

令和3年度の一般会計および各種特別会計の決算の概要をお知らせします。

令和3年度 of 主な事業 (単位：千円)

- 災害復旧関係経費 888,246
- 強い農業・担い手づくり総合支援交付金(被災産地施設支援)事業 523,669
- 黒川地域行政事務組合関係経費 385,722
- 子育て世帯臨時特別給付金 108,700
- 復興まちづくり事業 88,923
- 多面的機能活動組織交付金 50,106
- 郷郷ランド複合遊具設置等工事 46,978
- 小・中スクールバス委託事業 44,371
- 住民バス事業 39,441
- 物産館外2施設外壁塗装等工事 34,814





令和3年度の一般会計の決算概要は、右ページのグラフ1・2のとおりです。

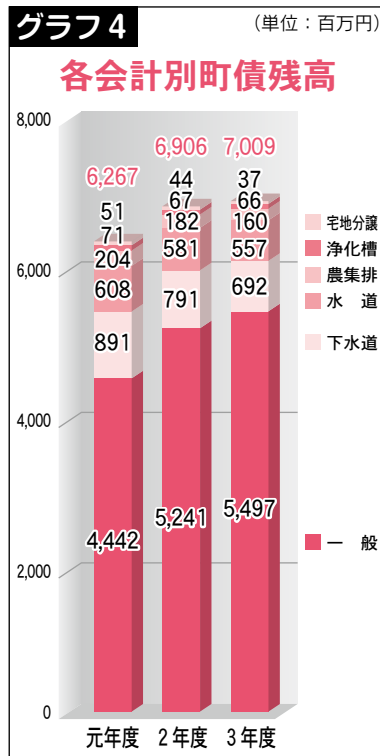
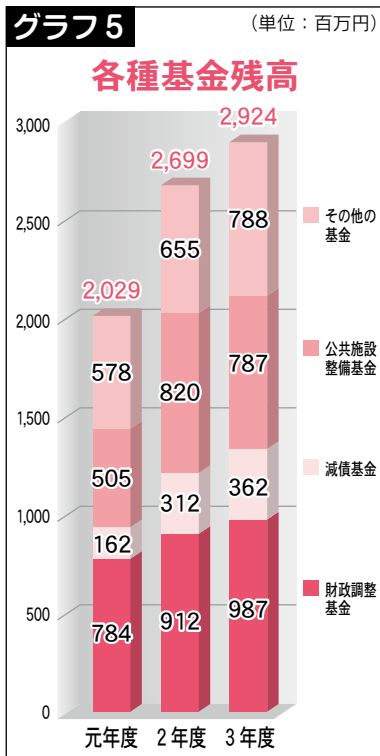
歳入から歳出を差し引いた剰余金は約7億1千6百万円で、そのうち年度内に事業が完了しなかったため翌年度に使うことにしたお金（繰越免許費約1億8千8百万円）と、基金への積立金（4億5千万円）を除いた翌年度への繰越額は、約7千7百万円になりました。

次に、グラフ3をご覧ください。歳出全体では、前年度比で約15億6千8百万円の減となりました。内訳は、農林水産業費で、JAカントリエレベーターの建設にあたって、強い農業・担い手づくり総合支援交付金が増加したこと等により、約2億9千7百万円が増加し、また、土木費では、令和元年東日本台風災害

害の復興事業や、郷郷ランドの複合遊具設置等工事のため、2億9百万円増加しましたが、令和元年東日本台風災害の復旧工事や災害廃棄物処理事業等が完了したため、災害復旧費は約9億3千7百万円の減となり、また、総務費では特別定額給付金事業の終了等により約10億1千万円減少したと等によります。

歳入全体では、前年度比約14億6千7百万円の減となりました。内訳は、令和元年東日本台風災害の災害廃棄物処理事業の完了や特別定額給付金事業の終了に伴い、国庫支出金が約10億円減となり、また、町債では災害復旧債が4億2千8百万円の減となりました。

また、諸収入ではポトピア大郷から約3千万円、オフト大郷から約1千3百



万円が交付されました。

町税収入を令和4年3月末の人口7,696人で計算しますと、町民一人当たりでは約16万3千円で、これに対して町が使ったお金は同じく一人当たり約88万6千円になります。

次に町債（町の借金）残高は、グラフ4のとおりです。災害復旧事業に伴う借入等により、一般会計の町債残高は昨年より約2億5千6百万円増加し、約54億

9千7百万円となり、町民一人当たりでは約71万円になりました。

また、基金（町の貯金）残高はグラフ5のとおりです。

各種特別会計等の決算状況は、表1および表2をご覧ください。

今後も財政健全化に向け、努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

表1 各種特別会計決算

(単位：千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
国民健康保険特別会計	971,359	931,654	39,705
介護保険特別会計	1,080,715	1,056,853	23,862
後期高齢者医療特別会計	84,432	83,973	459
下水道事業特別会計	260,012	253,877	6,135
農業集落排水事業特別会計	56,085	53,178	2,907
戸別合併処理浄化槽特別会計	78,017	67,991	10,026
宅地分譲事業特別会計	342,427	316,005	26,422
計	2,873,047	2,763,531	109,516

表2 水道事業会計決算

(単位：千円)

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	244,092	222,381	21,711
資本的収支	19,491	98,044	△ 78,553

収益的収支：水道事業の経営状況

資本的収支：資産および資本の状況

※資本的収入が資本的支出に不足する額 78,553千円は、過年度分損益勘定留保資金 73,644千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4,909千円で補てんしました。